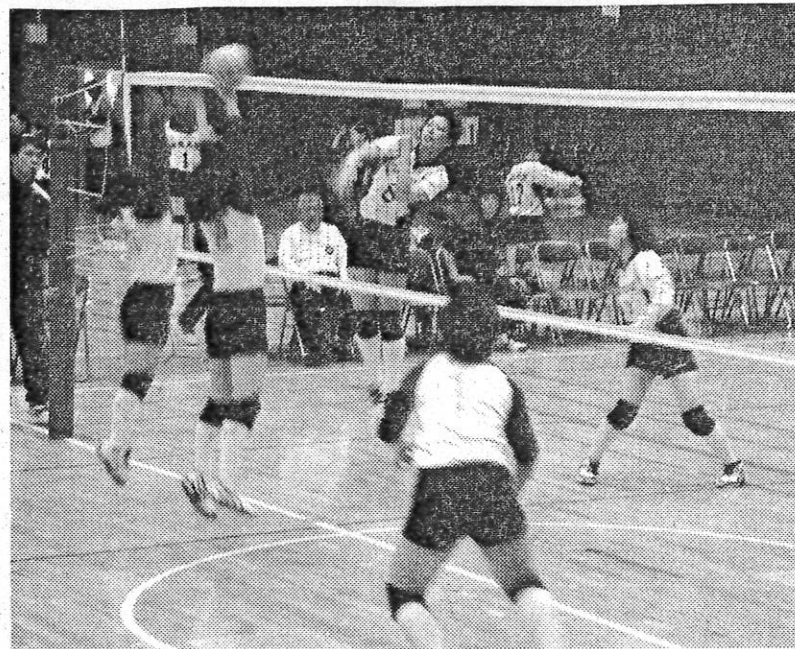


田辺工業、熊野が優勝

春季リーグ戦 紀南高校バレー



県高校総体の前哨戦となる春季紀南高校バレーボールリーグ戦 (田辺市学園の田辺高校体育館で)



男子優勝の田辺工業



女子優勝の熊野

春季紀南高校バレーボールリーグ戦が4月27、28の両日、田辺市学園の田辺高校体育館であり、男子は田辺工業、女子は熊野が優勝した。

男子は4校(田辺、神島、田辺工業、熊野)、女子は7校(田辺、神島、熊野、南部、串本古座、新宮、新翔)が出場した。

6月の県高校総体(インターハイ予選)に向けた前哨戦。初日は予選リーグで、2日目

が予選の成績を基に順位決定戦を行った。女子はAグループ(熊野、新宮、田辺)とBグループ(神島、南部、新翔、串本古座)に分かれて予選リーグを行った。

男子の予選リーグは①神島②田辺③田辺工業④熊野の順だったが、トーナメント決勝は神島と田辺工業の対戦となった。

予選では神島が競り勝っているが、決勝の第1セットは田辺工業が序盤から得点を重ね、25-20で逃げ切った。第2セットは序盤の競り合いから抜け出した神島が25-14で勝ち、最終セットにもつれ込んだ。第3セットは両校譲らず19-19と競り合ったが、最後に田辺工業が25-21で神島を振り切った。

女子決勝は熊野と新宮が対戦した。攻撃力に勝る熊野がブロックやスパイクで得点を重ね第1セットを25-11で奪い、第2セットも25-9で圧倒した。

坂本将一・田辺工業監督の話 県総体に向けて精神面の強化とブロック、レシーブを含めた守りの精度を高くし

勝ち、最終セットにもつれ込んだ。第3セットは両校譲らず19-19と競り合ったが、最後に田辺工業が25-21で神島を振り切った。

女子決勝は熊野と新宮が対戦した。攻撃力に勝る熊野がブロックやスパイクで得点を重ね第1セットを25-11で奪い、第2セットも25-9で圧倒した。

て、ボールを落とさないチームに仕上げたい。

児玉友一・熊野監督の話 県高校総体に向けて、サーブ力とブロックの強化を図りたい。リーグ戦で不安定だったサーブカットが安定すれば、攻撃力はあるので十分優勝を狙えると思う。

③田辺④熊野

27日(予選リーグ) Aグループ 熊野2-0新宮、熊野2-0田辺、新宮2-0田辺

▽Bグループ 神島2-0串本古座、南部2-0新翔、神島2-1南部、新翔2-0串本古座

28日 熊野2(25-10、25-23) 0南部、田辺2(25-7、25-9) 0串本古座、新宮2(25-23、25-22) 0神島、新翔2(25-12、25-20) 0串本古座、南部2(16-25、25-21、26-24) 1神島、田辺2(25-12、25-11) 0新翔、熊野2(25-11、25-9) 0新宮

最終順位 ①熊野②新宮③南部④神島⑤田辺⑥新翔⑦串本古座